

福田学園校友会 言語聴覚部会×大学院部会 共催研修会

リハビリテーション栄養の 重要性と臨床課題

2026年
10/4(Sun)
10:00 ~ 15:15
(9:30受付開始)

会場
大阪保健医療大学
大阪市北区天満1丁目

申し込み

Peatix

問い合わせ
koyukai@fukuda.ac.jp

参加費 ① 福田学園校友会 会員（卒業生・在学生）：無料

② 2023年度～2026年度に大阪保健医療大学・大阪リハビリテーション専門学校からの
実習生を受け入れた（受け入れる予定の）施設のスタッフ：500円

③ 2023年度～2025年度に大阪保健医療大学・大阪リハビリテーション専門学校の
卒業生が就職した施設のスタッフ：500円

日本理学療法士協会 登録理学療法士更新ポイント3.5pt取得可能

研修会の目的と概要

「リハビリテーション栄養」という言葉は広く普及してきた一方で、その必要性が、必ずしも正しく理解されていないケースも少なくありません。栄養状態が不良な患者に対して、どのようなリீズニングと臨床実践をすべきなのか。摂食嚥下機能と栄養状態は、どのように関連づけて考えるべきなのか。本研修会では、これらの課題に対して2名の講師をお迎えし、それぞれの専門的立場からご講演いただきます。「リハビリテーション栄養」を単なる概念や用語として捉えるのではなく、その本質を理解し、日々の臨床実践にどのように活かすのか、何が盲点になっているのかを深く考える機会にしたいと考えています。

講演① 10:00 ~ 12:00

『リハビリテーション栄養の重要性と臨床実践』

講師：長野 文彦 先生（理学療法士）

熊本リハビリテーション病院
サルコペニア・栄養支援センター
兼 日本栄養・嚥下理学療法学会 理事



講演② 13:00 ~ 14:30

『サルコペニアと嚥下障害～臨床研究で得られた結果と今後の展望～』

講師：坂田 理恵子 先生（言語聴覚士）

JCHO 星ヶ丘医療センター
保健医療学修士（大阪保健医療大学）



After Talkを開催します！

14:45～15:30の45分間で、参加者同士の意見交換会を実施します。

After talkへの参加は任意ですので、参加申し込みの際に意思表示を行ってください。

日々の臨床に疑問を持っている方は是非ご参加ください。